

## 平成 29 年度事業報告

### ◎ 設置校の入学定員、入学者数、収容定員、在籍者数

(平成 29 年 5 月 1 日現在、休学者を除く)

学 校 名	学 部 ・ 学 科 等	入学定員	入学者数	収容定員	在籍者数
北 海 学 園 大 学	大学院 [5 研究科 (修士・博士)]	人 74	人 20	人 166	人 64
	法務研究科 (法科大学院)	18	6	54	12
	経済学部 1 部 (2 学科)	300	366	1,200	1,379
	経済学部 2 部 (2 学科)	120	147	480	569
	経営学部 1 部 (2 学科)	300	342	1,200	1,376
	経営学部 2 部 (1 学科)	100	118	400	459
	法学部 1 部 (2 学科)	255	297	1,080	1,273
	法学部 2 部 (2 学科)	180	218	720	765
	人文学部 1 部 (2 学科)	195	218	780	874
	人文学部 2 部 (2 学科)	70	92	280	310
	工 学 部 (4 学科)	260	266	1,040	1,179
	計	1,872	2,090	7,400	8,260
北 海 商 科 大 学	大学院 [1 研究科 (修士・博士)]	7	0	16	13
	商 学 部 (2 学科)	180	231	690	740
	計	187	231	706	753
北 海 高 等 学 校	全 日 制 課 程 普 通 科	385	455	1,155	1,252
北海学園札幌高等学校	全 日 制 課 程 普 通 科	400	360	1,200	916
北 海 学 園 ( 全 体 )		2,844	3,136	10,461	11,181

## 平成 29 年度事業報告 事業の概要

### ◎ 北海学園大学（豊平校地）の教育研究及び施設の整備

- ・大学院法務研究科（法科大学院）は、平成 28 年 5 月 25 日に文部科学大臣に平成 30 年度の学生募集停止の報告を行い受理されたので、学生募集停止に向けた準備を行った。
- ・学際的国際的共同研究所（北東アジア研究交流センター）を基礎とした研究を引き続き行った。
- ・図書館電算化計画に基づく、図書資料等の登録整理等を、外部委託方式により引き続き実施した。
- ・開発研究所の研究機能向上のため、電算化整備計画を引き続き実施した。
- ・体育施設を含む施設等の整備について引き続き検討を行うこととした。
- ・札幌市道豊平水車通東 2 号線の道路整備の協力要請があり、札幌市と協議を推進した。
- ・校舎 7 号館の排水設備を、札幌市の下水道に接続するよう整備した。
- ・北海学園に保管している PCB（ポリ塩化ビフェニル廃棄物）は、「PCB 特別措置法」により、室蘭の指定処理場において 3 年計画の 1 年目の処理を行った。
- ・平成 30 年度に文部科学省の「私立大学等防災機能等強化緊急特別推進事業」耐震改築助成の申請をするため、平成 29 年度に第 1 期工事として建築予定地にある校舎 3 号棟（旧札商木造校舎）の一部取り壊し及び北海学園札幌高等学校野球練習棟の解体を行った。さらに、平成 30 年度に第 2 期工事として耐震改築工事と校舎 3 号棟（旧札商木造校舎）の残りの建物の解体を行うこととした。
- ・校舎等の老朽化部分の整備を年次計画により実施した。

### ◎ 北海学園大学（山鼻校地）の教育研究及び施設の整備

- ・大学院工学研究科電子情報生命工学専攻修士課程を平成 28 年度から開設し、履行状況報告を行った。また、同課程が完成年度を迎えることに伴い、博士（後期）課程を設置するための届出を、平成 29 年 4 月 27 日に文部科学大臣に行った。
- ・電子情報工学専攻博士（後期）課程は、平成 30 年 3 月 31 日に廃止するため、文部科学大臣に学則変更届を行った。
- ・工学部校舎 1 号館 1 階電気室を安全確保のため、屋外キュービクルを設置し移設した。
- ・校舎等の老朽化部分の整備を年次計画により実施した。

### ◎ 北海商科大学（豊平 6・6 校地）の教育研究及び施設の整備

- ・商学部の収容定員 600 名を 720 名に変更する認可を平成 26 年 8 月 29 日に文部科学省から受け、それに伴う施設・設備の整備を引き続き計画どおり履行した。
- ・図書館整備のため、図書の遡及入力を含む電子登録を、引き続き実施した。

### ◎ 高校の教育及び施設の整備

- ・私学教育の特性を発揮する中学、高校、大学、大学院を含む一貫教育、生涯教育導入等の高校の在り方について引き続き検討を行った。
- ・少子化時代の対応策として、北海高等学校、北海学園札幌高等学校の定員規模を含む新たな発展計画について引き続き検討した。

- ・北海高等学校サッカーグラウンドの整備について検討した。
- ・北海学園札幌高等学校校舎 1 号館北側外壁にパネルを設置した。また、1 号館 1 階出入口の改修工事を実施し、それに伴い、事業系廃棄物及び再利用対象物を保管するための倉庫を新築した。
- ・北海学園札幌高等学校の入学者の増加に対応するため、北海高等学校で使用してきた校舎 3 号棟 2 階教室を北海学園札幌高等学校で使用した。
- ・校舎等の老朽化部分の整備を年次計画により実施した。

#### ◎ 清田校地の整備

- ・野球場、体育施設棟等の改修を、年次計画により引き続き実施した。
- ・老朽化部分の点検及び整備を年次計画により実施した。
- ・清田川整備計画に基づく協力要請により、対象地の整備について札幌市と協議を継続した。

#### ◎ 北見校地の教育研究設備の整備

- ・北見校地校舎は、平成 22 年度から北海学園設置校と共用するため、校地校舎変更届を文部科学省に行い受理されたので、北海商科大学開発政策研究所、中国社会科学院北海道交流センター分室、海外協定校との国際交流事業及び学園設置校の宿泊研修等の教育研究施設として使用した。また、北見市との提携により引き続き市民への施設の開放を行った。
- ・校舎等の老朽化部分の点検を行い、整備を年次計画により実施した。

#### ◎ 海外との教員交換・学生交流

##### 【北海学園大学・北海学園大学大学院】

- ・カナダ・レスブリッジ大学との協定に基づく教授交換事業、長期学生派遣事業、短期学生受入事業並びに、人文学部英米文化特別演習及び国際文化特別演習を実施した。
- ・カナダ・ブロック大学との協定に基づく経営学部海外総合実習、人文学部英米文化特別演習及び国際文化特別演習を実施した。
- ・中国・瀋陽農業大学との協定に基づく教授派遣事業を実施した。
- ・韓国・大田大学校との協定に基づく長期学生交換事業、短期学生派遣事業を実施した。
- ・ロシア・サハリン大学、ノボシビルスク総合大学、シベリア交通大学、ヴラヂーミル大学との協定に基づく中期学生交換事業（一部受入事業のみ）を実施した。

##### 【北海商科大学・北海商科大学大学院】

- ・カナダ・レスブリッジ大学との協定に基づく長期学生派遣事業、短期学生受入事業を実施した。
- ・中国・山東大学（威海）との協定に基づく教授交換事業、中期学生派遣事業、北見校地校舎を利用した短期学生受入事業を実施した。
- ・中国・煙台大学との協定に基づく教授交換事業、中期学生派遣事業、長期学生受入事業、北見校地校舎を利用した短期学生受入事業を実施した。
- ・韓国・大田大学校との協定に基づく教授受入事業、中期学生派遣事業、長期学生交換事業を実施した。
- ・韓国・全南大学校との協定に基づく短期学生受入事業を実施した。

#### 【北海高等学校】

- ・カナダ・ブロック大学との協定に基づく短期生徒派遣事業を実施した。
- ・ニュージーランド・ウェリントン高校との協定に基づく短期生徒受入事業を実施した。

#### 【北海学園札幌高等学校】

- ・カナダ・ブロック大学との協定に基づく短期生徒派遣事業を実施した。
- ・台湾・国立中正大学との覚書に基づく短期生徒派遣事業を実施した。
- ・ニュージーランド・ウェリントン高校との協定に基づく短期生徒受入事業を実施した。

#### 【北海学園】

- ・平成 29 年 10 月 27 日、北海学園大学開発研究所海外協定校連携研究事業として、中国・遼寧大学日本研究所とシンポジウム及び連携研究会議を開催した。
- ・平成 29 年 12 月 21 日、中国社会科学院世界経済・政治研究所と学術交流シンポジウムを開催した。

#### ◎ 教育・研究・事務組織機構の計画的整備

- ・教育・研究充実のための事務組織機構の改革と計画的な整備を引き続き推進した。
- ・学生・生徒サービスの向上、授業教室のマルチメディア化、学内 LAN のセキュリティ対策等を、北海学園システム開発室において総合的に推進した。

#### ◎ 環境整備事業の推進

- ・記念植樹を含む整備計画を年次計画により推進した。
- ・北広島市霊園計画に伴い、学園所有地（山林）の一部造成整備計画の策定について引き続き協議を推進した。
- ・霊園計画に隣接する仁井別川河川改修計画について北海道と引き続き協議をした。

#### ◎ 広報事業の推進

- ・学園全体の広報事業として、豊平校地・豊平 6・6 校地、地下鉄東豊線（さっぽろ駅・大通駅）等での広告掲示、地下鉄東豊線の車内アナウンス、北海道立総合体育センター（きたえーる）を「北海きたえーる」として使用するネーミングライツを、引き続き実施した。

#### ◎ 寄付金・学園債の拡大

- ・寄付金については、施設・国際交流・奨学資金等に対する寄付目的を明確にし、教職員・卒業生・篤志家等からの一般寄付の拡大に努めた。
- ・学園債の募集については、募集対象、方法の再検討を行い、拡大計画を策定し引き続き実施した。

#### ◎ 減価償却引当特定預金の積立

- ・施設規模の年々大型化、高度化に対応するための引当特定預金の積立を行った。
- ・償却資産の再取得のための積立の原則は、前々年度償却額の 2 分の 1 とした。

◎ 財務の概要

資金収支計算書

(平成25年度～平成29年度)

収入の部

(単位:千円)

科目	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率
学生生徒等納付金収入	9,619,016	78.1%	100.0%	9,480,214	77.8%	98.6%	9,524,994	80.4%	99.0%	9,572,749	78.5%	99.5%	9,698,416	78.6%	100.8%
手数料収入	247,176	2.0%	100.0%	244,761	2.0%	99.0%	247,603	2.1%	100.2%	255,659	2.1%	103.4%	261,006	2.1%	105.6%
寄付金収入	33,088	0.3%	100.0%	23,390	0.2%	70.7%	41,768	0.4%	126.2%	37,025	0.3%	111.9%	68,681	0.6%	207.6%
補助金収入	1,811,141	14.7%	100.0%	1,402,433	11.5%	77.4%	1,458,459	12.3%	80.5%	1,258,932	10.3%	69.5%	1,220,394	9.9%	67.4%
資産売却収入	42	0.0%	100.0%	-	0.0%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-	-	0.0%	-
付随事業・収益事業収入	3,287	0.0%	100.0%	3,228	0.0%	98.2%	3,864	0.0%	117.6%	3,689	0.0%	112.2%	6,340	0.1%	192.9%
受取利息・配当金収入	7,966	0.1%	100.0%	6,817	0.1%	85.6%	7,493	0.1%	94.1%	6,326	0.1%	79.4%	3,087	0.0%	38.8%
雑収入	448,907	3.6%	100.0%	303,333	2.5%	67.6%	444,719	3.8%	99.1%	482,700	4.0%	107.5%	560,706	4.5%	124.9%
借入金等収入	3,350	0.0%	100.0%	5,500	0.0%	164.2%	3,550	0.0%	106.0%	4,000	0.0%	119.4%	2,350	0.0%	70.1%
前受金収入	2,520,755	20.5%	100.0%	2,532,925	20.8%	100.5%	2,595,488	21.9%	103.0%	2,670,898	21.9%	106.0%	2,748,209	22.3%	109.0%
その他の収入	782,722	6.3%	100.0%	1,045,965	8.6%	133.6%	638,726	5.3%	81.6%	1,026,357	8.5%	131.1%	965,279	7.8%	123.3%
資金収入調整勘定	△ 3,158,067	△25.6%	100.0%	△ 2,865,693	△23.5%	90.7%	△ 3,116,516	△26.3%	98.7%	△ 3,129,427	△25.7%	99.1%	△ 3,199,205	△25.9%	101.3%
計	12,319,383	100.0%	100.0%	12,182,873	100.0%	98.9%	11,850,148	100.0%	96.2%	12,188,908	100.0%	98.9%	12,335,263	100.0%	100.1%
前年度繰越支払資金	8,849,546		100.0%	9,035,036		102.1%	9,412,876		106.4%	9,591,009		108.4%	9,670,634		109.3%
収入の部合計	21,168,929		100.0%	21,217,909		100.2%	21,263,024		100.4%	21,779,917		102.9%	22,005,897		104.0%

支出の部

(単位:千円)

科目	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率
人件費支出	7,476,649	61.6%	100.0%	7,319,173	62.0%	97.9%	7,466,251	64.0%	99.9%	7,475,938	61.7%	100.0%	7,587,897	63.1%	101.5%
教育研究経費支出	2,416,997	19.9%	100.0%	2,224,016	18.8%	92.0%	2,227,151	19.1%	92.1%	2,447,359	20.2%	101.3%	2,294,403	19.1%	94.9%
管理経費支出	468,428	3.9%	100.0%	472,126	4.0%	100.8%	487,586	4.2%	104.1%	483,295	4.0%	103.2%	501,285	4.2%	107.0%
借入金等利息支出	12,071	0.1%	100.0%	8,671	0.1%	71.8%	7,042	0.1%	58.3%	6,020	0.0%	49.9%	4,998	0.0%	41.4%
借入金等返済支出	139,790	1.2%	100.0%	83,490	0.7%	59.7%	58,940	0.5%	42.2%	60,990	0.5%	43.6%	59,090	0.5%	42.3%
施設関係支出	892,000	7.4%	100.0%	465,597	3.9%	52.2%	853,562	7.3%	95.7%	878,723	7.3%	98.5%	408,008	3.4%	45.7%
設備関係支出	489,762	4.0%	100.0%	240,604	2.0%	49.1%	423,617	3.6%	86.5%	344,867	2.8%	70.4%	258,868	2.2%	52.9%
資産運用支出	337,100	2.8%	100.0%	779,263	6.6%	231.2%	300,269	2.6%	89.1%	452,617	3.7%	134.3%	978,516	8.1%	290.3%
その他の支出	532,993	4.3%	100.0%	683,722	5.9%	128.3%	487,718	4.1%	91.5%	644,145	5.3%	120.9%	698,503	5.7%	131.1%
資金支出調整勘定	△ 631,897	△5.2%	100.0%	△ 471,629	△4.0%	74.6%	△ 640,121	△5.5%	101.3%	△ 684,671	△5.5%	108.4%	△ 762,338	△6.3%	120.6%
計	12,133,893	100.0%	100.0%	11,805,033	100.0%	97.3%	11,672,015	100.0%	96.2%	12,109,283	100.0%	99.8%	12,029,230	100.0%	99.1%
翌年度繰越支払資金	9,035,036		100.0%	9,412,876		104.2%	9,591,009		106.2%	9,670,634		107.0%	9,976,667		110.4%
支出の部合計	21,168,929		100.0%	21,217,909		100.2%	21,263,024		100.4%	21,779,917		102.9%	22,005,897		104.0%

事業活動収支計算書

(平成26年度～平成29年度)

(単位:千円)

年 度		26年度			27年度			28年度			29年度			
科 目		金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	9,480,214	82.6%	100.0%	9,524,994	81.0%	100.5%	9,572,749	82.3%	101.0%	9,698,416	81.9%	102.3%
		手数料	244,761	2.1%	100.0%	247,604	2.1%	101.2%	255,659	2.2%	104.5%	261,006	2.2%	106.6%
		寄付金	37,957	0.3%	100.0%	40,512	0.3%	106.7%	36,822	0.3%	97.0%	51,368	0.4%	135.3%
		経常費等補助金	1,326,424	11.5%	100.0%	1,299,252	11.1%	98.0%	1,190,279	10.2%	89.7%	1,220,394	10.3%	92.0%
		付随事業収入	3,228	0.0%	100.0%	3,864	0.0%	119.7%	3,689	0.0%	114.3%	6,340	0.1%	196.4%
		雑収入	315,862	2.7%	100.0%	445,135	3.8%	140.9%	486,008	4.2%	153.9%	559,382	4.8%	177.1%
	教育活動収入計		11,408,446	99.2%	100.0%	11,561,361	98.3%	101.3%	11,545,206	99.2%	101.2%	11,796,906	99.7%	103.4%
	事業活動支出の部	人件費	7,337,747	63.9%	100.0%	7,477,203	63.6%	101.9%	7,569,215	65.1%	103.2%	7,600,609	64.2%	103.6%
		教育研究経費	3,220,314	28.0%	100.0%	3,192,523	27.2%	99.1%	3,461,127	29.8%	107.5%	3,278,627	27.7%	101.8%
		管理経費	565,415	4.9%	100.0%	580,614	4.9%	102.7%	574,068	4.9%	101.5%	584,948	5.0%	103.5%
徴収不能額等		761	0.0%	100.0%	-	0.0%	-	486	0.0%	63.9%	911	0.0%	119.7%	
教育活動支出計		11,124,237	96.8%	100.0%	11,250,340	95.7%	101.1%	11,604,896	99.8%	104.3%	11,465,095	96.9%	103.1%	
教育活動収支差額		284,209		100.0%	311,021		109.4%	△ 59,690		△21.0%	331,811		116.7%	
科 目		金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	6,817	0.1%	100.0%	7,493	0.1%	109.9%	6,326	0.1%	92.8%	3,087	0.0%	45.3%
		その他の教育活動外収入	-	0.0%		1,205	0.0%		1,198	0.0%		1,080	0.0%	
		教育活動外収入計	6,817	0.1%	100.0%	8,698	0.1%	127.6%	7,524	0.1%	110.4%	4,167	0.0%	61.1%
	事業活動支出の部	借入金等利息	8,671	0.1%	100.0%	7,042	0.1%	81.2%	6,021	0.1%	69.4%	4,999	0.0%	57.7%
		その他の教育活動外支出	-	0.0%		-	0.0%		-	0.0%		-	0.0%	
		教育活動外支出計	8,671	0.1%	100.0%	7,042	0.1%	81.2%	6,021	0.1%	69.4%	4,999	0.0%	57.7%
教育活動外収支差額		△ 1,854		100.0%	1,656		△89.3%	1,503		△81.1%	△ 832		44.9%	
経常収支差額		282,355	2.5%	100.0%	312,677	2.7%	110.7%	△ 58,187	△0.6%	△20.6%	330,979	2.8%	117.2%	
科 目		金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	金 額	事業活動 収入比率	趨勢比率	
特別収支	事業活動収入の部	その他の特別収入	76,009	0.7%	100.0%	182,616	1.6%	240.3%	76,905	0.7%	101.2%	34,665	0.3%	45.6%
		特別収入計	76,009	0.7%	100.0%	182,616	1.6%	240.3%	76,905	0.7%	101.2%	34,665	0.3%	45.6%
	事業活動支出の部	資産処分差額	97,553	0.8%	100.0%	300,162	2.6%	307.7%	229,033	1.9%	234.8%	251,798	2.1%	258.1%
		その他の特別支出	-	0.0%		3,606	0.0%		-	0.0%		-	0.0%	
		特別支出計	97,553	0.8%	100.0%	303,768	2.6%	311.4%	229,033	1.9%	234.8%	251,798	2.1%	258.1%
	特別収支差額		△ 21,544		100.0%	△ 121,152		562.3%	△ 152,128		706.1%	△ 217,133		1007.9%
基本金組入前当年度収支差額		260,811		100.0%	191,525		73.4%	△ 210,315		△80.6%	113,846		43.7%	
基本金組入額合計		△ 643,597	△5.6%	100.0%	△ 921,607	△7.8%	143.2%	△ 792,209	△6.8%	123.1%	△ 137,287	△1.2%	21.3%	
当年度収支差額		△ 382,786			△ 730,082			△ 1,002,524			△ 23,441			
前年度繰越収支差額		△ 12,054,795			△ 12,409,069			△ 13,139,151			△ 14,103,675			
基本金取崩額		28,512			-			38,000						
翌年度繰越収支差額		△ 12,409,069			△ 13,139,151			△ 14,103,675			△ 14,127,116			
(参考)														
事業活動収入計		11,491,272	100.0%	100.0%	11,752,675	100.0%	102.3%	11,629,635	100.0%	101.2%	11,835,738	100.0%	103.0%	
事業活動支出計		11,230,461	97.7%	100.0%	11,561,150	98.4%	102.9%	11,839,950	101.8%	105.4%	11,721,892	99.0%	104.4%	

貸借対照表

(平成25年度～平成29年度)

(単位:千円)

科目	25年度			26年度			27年度			28年度			29年度		
	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率	金額	構成比率	趨勢比率
資産の部															
固定資産	39,999,349	80.3%	100.0%	40,058,383	80.4%	100.1%	40,012,073	79.7%	100.0%	39,942,432	79.6%	99.9%	39,848,953	79.1%	99.6%
有形固定資産	32,391,563	65.0%	100.0%	31,936,554	64.1%	98.6%	31,861,100	63.4%	98.4%	31,766,370	63.3%	98.1%	31,134,506	61.7%	96.1%
特定資産	7,588,175	15.3%	100.0%	8,102,135	16.3%	106.8%	8,119,189	16.2%	107.0%	8,146,188	16.2%	107.4%	8,689,257	17.3%	114.5%
その他の固定資産	19,611	0.0%	100.0%	19,694	0.0%	100.4%	31,784	0.1%	162.1%	29,874	0.1%	152.3%	25,190	0.1%	128.4%
流動資産	9,828,649	19.7%	100.0%	9,792,950	19.6%	99.6%	10,191,103	20.3%	103.7%	10,215,970	20.4%	103.9%	10,517,936	20.9%	107.0%
資産の部合計	49,827,998	100.0%	100.0%	49,851,333	100.0%	100.0%	50,203,176	100.0%	100.8%	50,158,402	100.0%	100.7%	50,366,889	100.0%	101.1%
負債の部															
固定負債	2,627,894	5.3%	100.0%	2,574,853	5.2%	98.0%	2,520,146	5.0%	95.9%	2,554,955	5.1%	97.2%	2,524,812	5.0%	96.1%
流動負債	3,431,849	6.9%	100.0%	3,247,414	6.5%	94.6%	3,462,439	6.9%	100.9%	3,593,171	7.2%	104.7%	3,717,955	7.4%	108.3%
負債の部合計	6,059,743	12.2%	100.0%	5,822,267	11.7%	96.1%	5,982,585	11.9%	98.7%	6,148,126	12.3%	101.5%	6,242,767	12.4%	103.0%
純資産の部															
基本金	55,823,050	112.0%	100.0%	56,438,135	113.2%	101.1%	57,359,742	114.3%	102.8%	58,113,951	115.9%	104.1%	58,251,238	115.7%	104.3%
第1号基本金	54,982,050	110.3%	100.0%	55,597,135	111.5%	101.1%	56,518,742	112.6%	102.8%	57,310,951	114.3%	104.2%	57,448,238	114.1%	104.5%
第4号基本金	841,000	1.7%	100.0%	841,000	1.7%	100.0%	841,000	1.7%	100.0%	803,000	1.6%	95.5%	803,000	1.6%	95.5%
翌年度繰越収支差額	△ 12,054,795	△24.2%	100.0%	△ 12,409,069	△24.9%	102.9%	△ 13,139,151	△26.2%	109.0%	△ 14,103,675	△28.2%	117.0%	△ 14,127,116	△28.1%	117.2%
純資産の部合計	43,768,255	87.8%	100.0%	44,029,066	88.3%	100.6%	44,220,591	88.1%	101.0%	44,010,276	87.7%	100.6%	44,124,122	87.6%	100.8%
負債及び純資産の部合計	49,827,998	100.0%	100.0%	49,851,333	100.0%	100.0%	50,203,176	100.0%	100.8%	50,158,402	100.0%	100.7%	50,366,889	100.0%	101.1%